

【事業名】 千葉県のトウキョウサンショウウオの分布と保全・啓発活動  
(千葉県全域；分布調査、千葉県匝瑳市・銚子市；保全・啓発事業) 【団体名】 千葉県野生生物研究会

令和4年度 生物多様性保全推進支援事業  
実績報告書別紙10-6

### 事業の背景・目的

・本会では1995年～2007年に千葉県全域のトウキョウサンショウウオの分布調査を実施し、県内では本種の産卵場所が水田耕作にともなう水辺の割合が90%を超え、里山に依存することを明らかにした。しかし昨今、開発による農地の消失や耕作放棄による産卵場所となる水辺の消失が本種の生息数を減少させる主たる要因となっている。そこで、本会では消失した水辺を掘削して産卵場所を再生することにより、新たな産卵の誘発や産卵数を増やすことに成功したので、県内でも生息密度が高い匝瑳市及び分布の北限域の銚子市で水辺を再生するとともに、本種のシンポジウムや観察会を主催して啓発活動を推進させ、行政とも連携を図り、本種保全のモデルケースを構築する。

### 事業の内容

・事業アは、耕作放棄地等に水辺を再生するとともに、食害の脅威となるアライグマやアメリカザリガニの対策を施す。アライグマ等の食害食害防止の試みで、保全場所に板（畦畔板）や塩ビ管を設置した。また、産卵期に現れた成体にマイクロチップを挿入して行動解明調査を行う。事業イは、本種のシンポジウムや観察会を主催して、地域住民や高校生との交流を深め、啓発活動を推進させる。

#### 令和2年度

事業ア 保全事業：千葉県匝瑳市  
事業イ 啓発事業 令和3年3月27日 敬愛大学八日市場高等学校 第10回 房総のトウキョウサンショウウオ・ミニシンポジウム  
事業ウ 分布調査事業 3月9日～3月31日 九十九里平野、銚子市など

#### 令和3年度

事業ア 保全事業：千葉県匝瑳市、銚子市塚本町  
事業イ 啓発事業 令和4年3月26日 敬愛大学八日市場高等学校 第11回房総のトウキョウサンショウウオ・ミニシンポジウム

#### 令和4年度

事業ア 保全事業：千葉県匝瑳市、銚子市塚本町  
事業イ 啓発事業 令和5年3月25日 敬愛大学八日市場高等学校 第12回 房総のトウキョウサンショウウオ・ミニシンポジウム

### 得られた成果

・この3年間で17地点で産卵場所を再生した。保全以前の卵のう総数は83個であったが、保全1年目の卵のう総数は279個と前年比3.4倍に、保全2年目の卵のう総数は425個と前年比1.5倍に増加した。3年目の卵のう総数は426個と前年とほぼ同等ではあったが、事業の成果は顕著であった。マイクロチップの挿入は昨年度80個体（再捕獲数♂24,♀1）、今年度は120個体（再捕獲数♂31）であった。今年度、アライグマは直接確認されなかったが、その食害防止の試みで、保全場所に板（畦畔板）や塩ビ管を設置した。するとそこが成体の隠れ家となり、産卵も誘発され、成果が現れた。また、地元住民や県内の高校生と顧問を対象とした自然観察会やシンポジウムを実施した。シンポジウムの参加人数は過去最多の38名となり、啓発活動を推進させることができた。

